



平成30年4月10日

各位

会社名 株式会社 大森屋  
 代表者名 代表取締役社長 稲野 達郎  
 (コード: 2917、東証 JASDAQ)  
 問合せ先 取締役経理部長 中田 勝  
 (TEL. 06-6464-1198)

平成30年9月期第2四半期累計期間及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成29年11月10日に公表しました平成30年9月期第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想について、下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成30年9月期第2四半期（累計）連結業績予想値の修正

(平成29年10月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	8,440	105	105	100	19.71
今回修正予想 (B)	8,850	230	230	460	90.69
増減額 (B-A)	410	125	125	360	—
増減率 (%)	4.9	119.0	119.0	360.0	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成29年9月期第2四半期)	8,310	103	110	62	12.23

2. 平成30年9月期通期連結業績予想値の修正

(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想 (A)	16,880	245	250	170	33.52
今回修正予想 (B)	17,300	350	350	500	98.57
増減額 (B-A)	420	105	100	330	—
増減率 (%)	2.5	42.9	40.0	194.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成29年9月期)	16,672	205	214	90	17.81

### 3. 修正の理由

平成30年9月期第2四半期累計期間の連結業績予想につきましては、前期に実施した原料高騰に伴う家庭用海苔の販売価格値上げが浸透したことやふりかけ等の新製品が好調に推移したこと及び業務用海苔が既存取引先での販売が増加したことなどにより、売上高が予想を上回り、利益面においても、売上高増加及び販売価格値上げによる利益率の改善により営業利益、経常利益が前回予想を上回る見込みとなりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、主に平成30年3月23日に開示いたしました「固定資産の譲渡及び特別利益の発生に関するお知らせ」のとおり、特別利益が435百万円計上されたことなどにより、前回予想を上回る見込みとなりました。

平成30年9月期通期の連結業績予想につきましては、同第2四半期累計期間までの業績予想修正等を踏まえ、売上高及び利益が当初予想を上回る見込みとなり、修正するものであります。

(注) 上記の予想につきましては、現時点における入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上